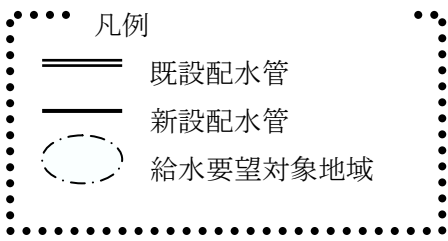
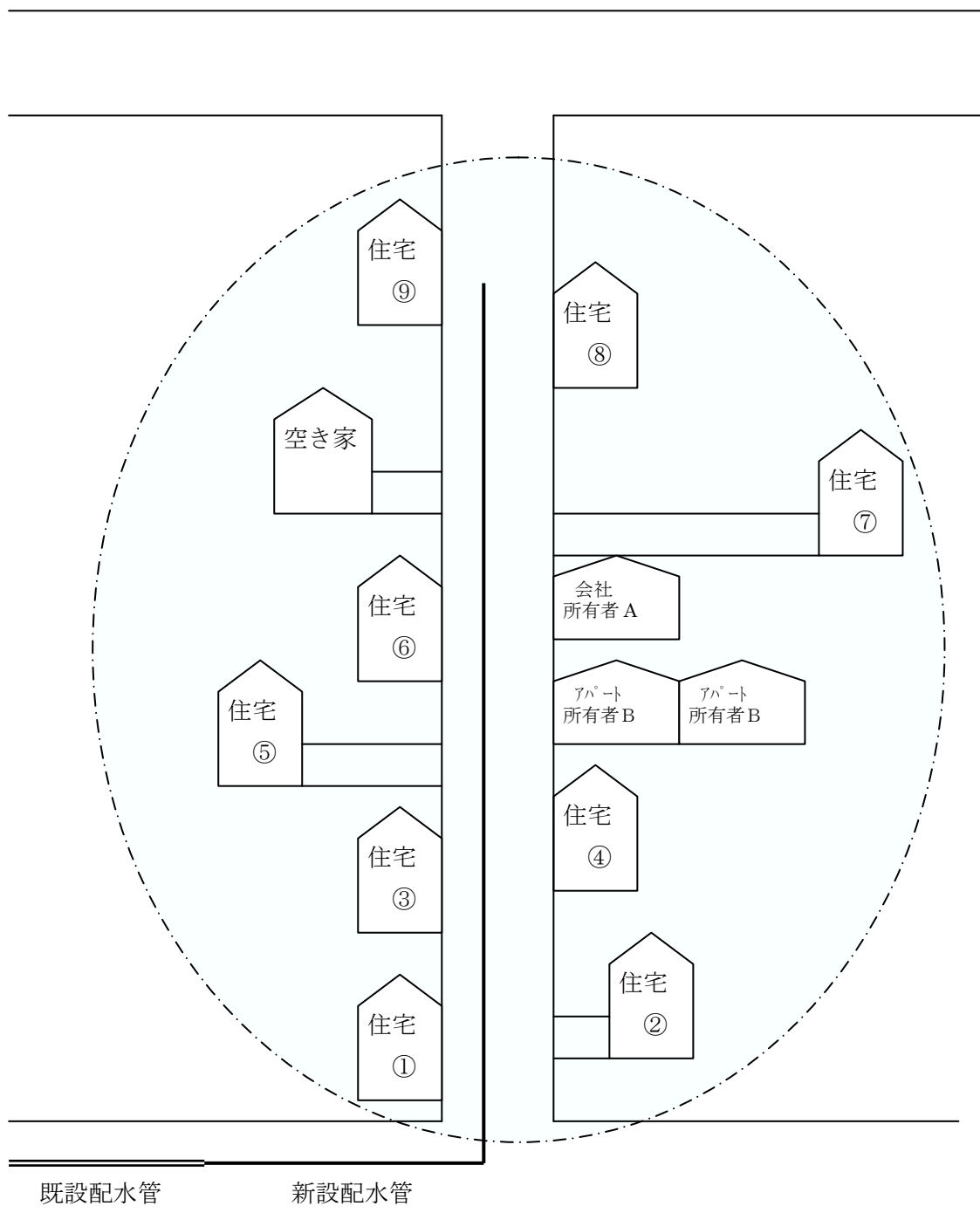


細則 第1条 上水道加入率対象地域及び対象戸数の考え方

パターン① 要望周辺地域を上水道加入率対象地域とする場合。

(住宅①～⑨の間で要望があった場合の対象地域)



$$\text{対象戸数} = \overset{\text{住宅}}{9} + \overset{\text{アパート}}{1} = 10 \text{ 戸}$$

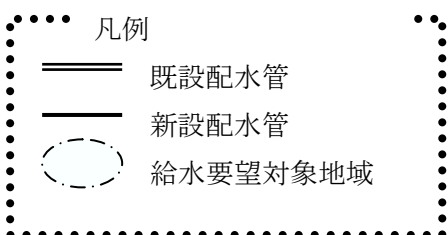
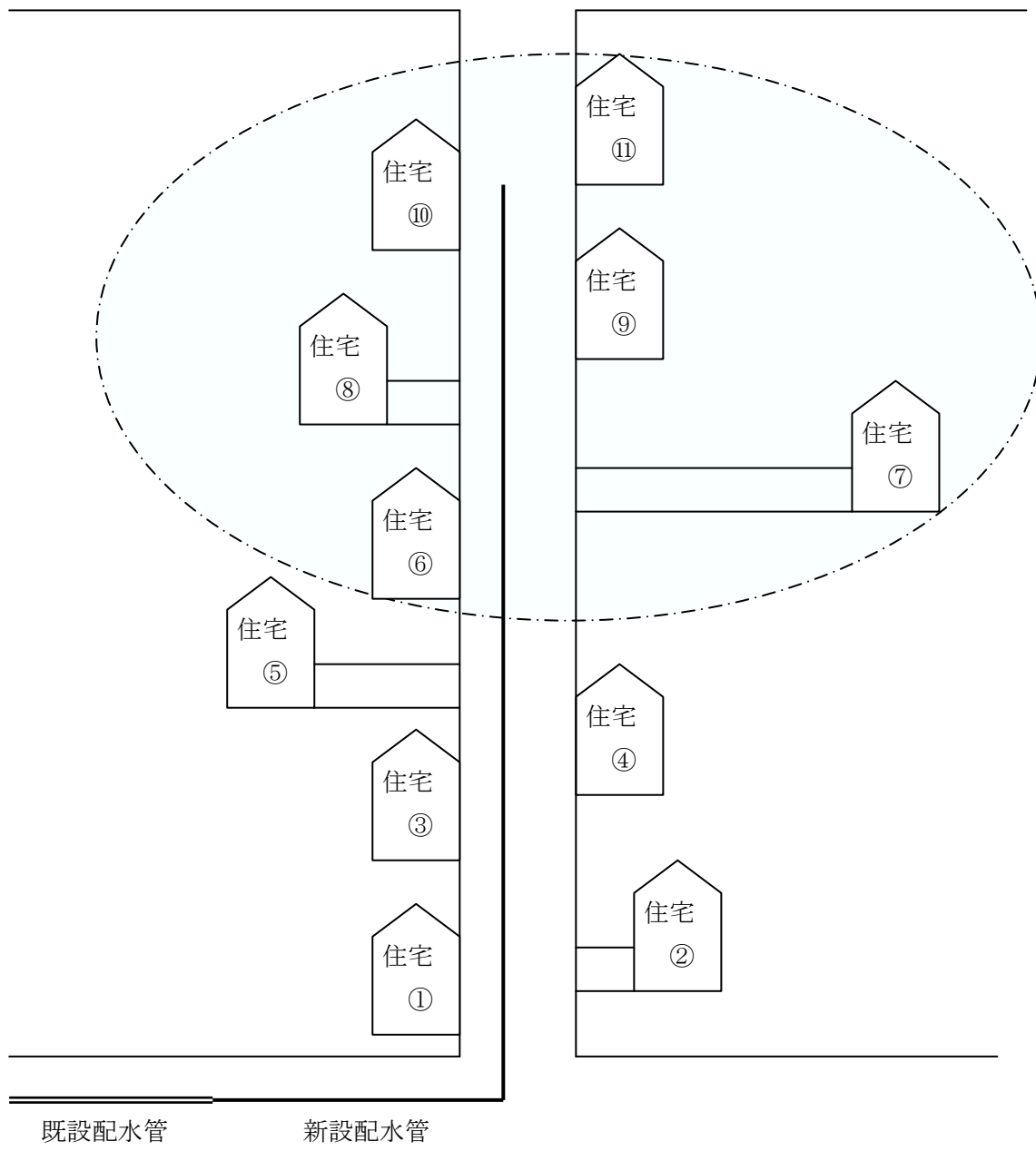
※会社、空き家が要望する場合は対象戸数に加える。

アパートは同一所有者を1戸とする。

細則 第1条 上水道加入率対象地域及び対象戸数の考え方

パターン② まとまった5戸以上の給水要望住宅等がある場合は、新設配水管計画ルート上の住宅等は上水道加入対象地域に含めない。

(住宅⑥～⑪の間で要望があった場合の対象地域)

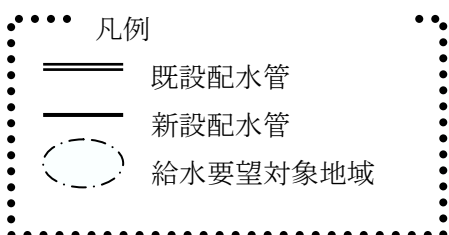
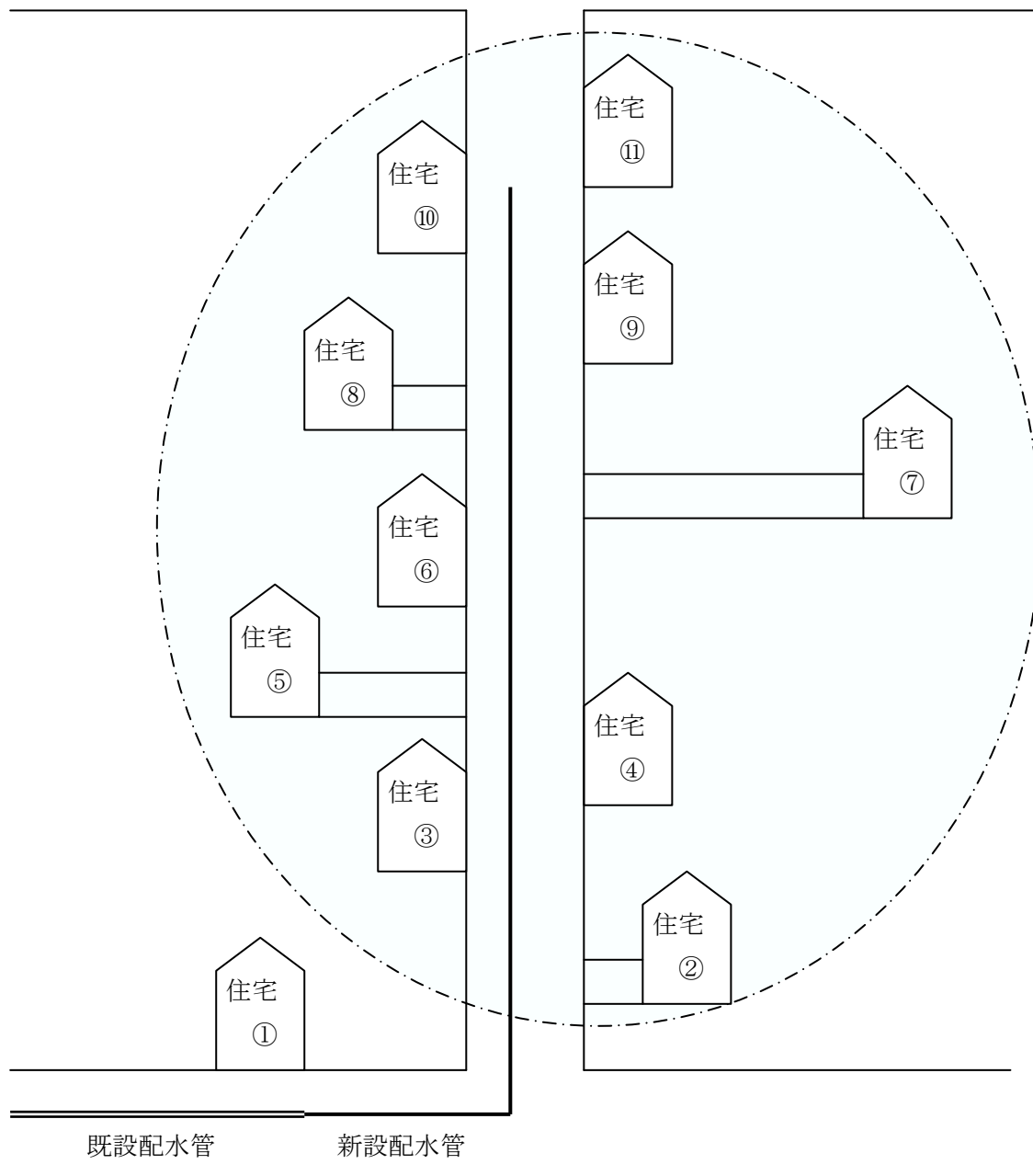


対象戸数 = 6戸

細則 第1条 上水道加入率対象地域及び対象戸数の考え方

パターン③ 新設する配水管に関係なく、既設配水管から直接給水分岐が可能な住宅等は対象戸数に含めない。

(住宅②～⑪の間で要望があった場合の対象地域)

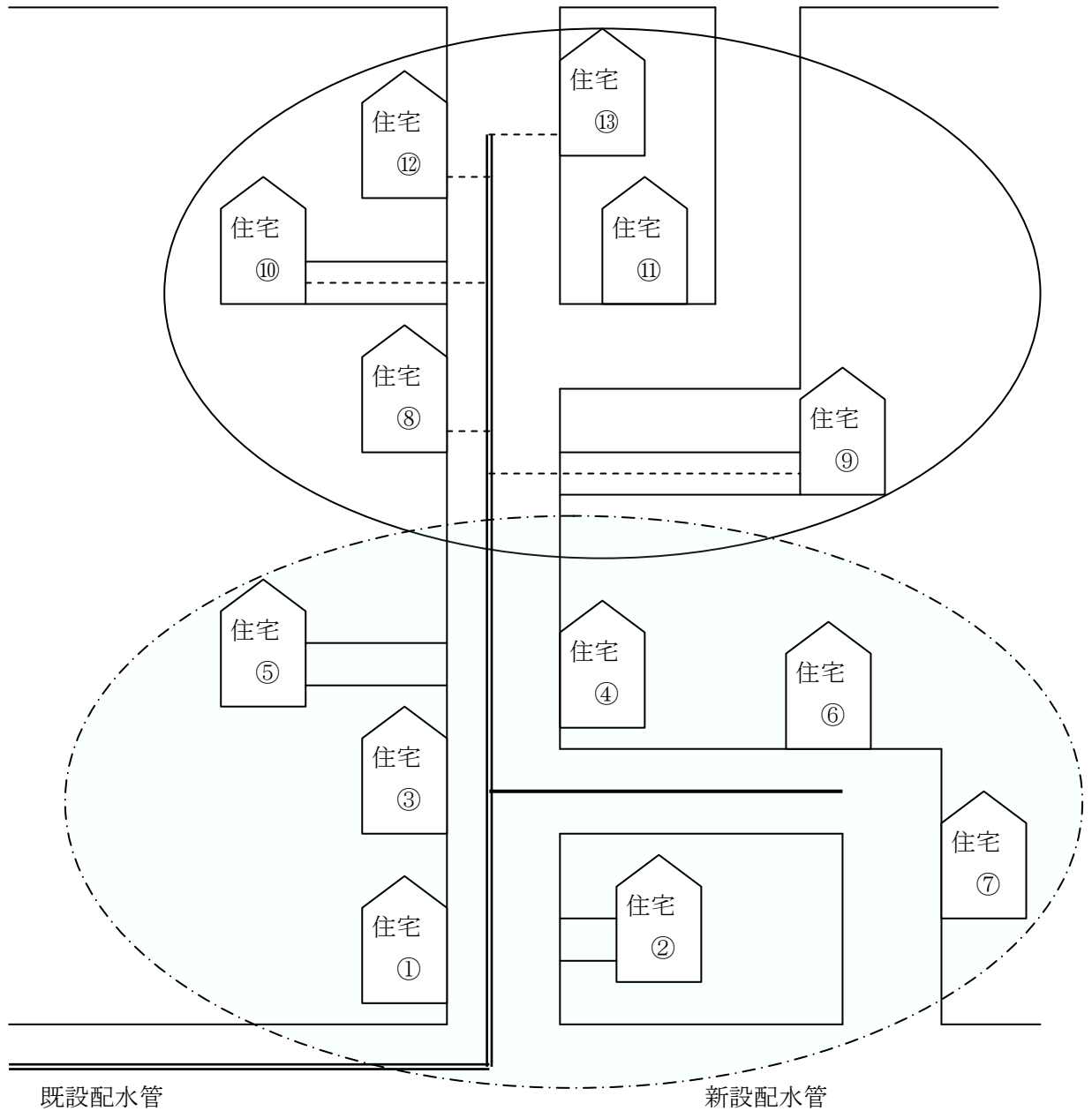


対象戸数 = 10 戸

ただし、住宅①が給水要望する場合は、対象戸数に含める。 対象戸数 = 11 戸

細則 第1条 上水道加入率対象地域及び対象戸数の考え方

パターン④ 既に完了した要望事業による対象地域内の上水道に加入していない住宅等は、新規要望対象区域に含めることができない。



- 凡例
- 既設配水管
  - - - 新設配水管
  - 既設給水装置
  - ⋯⋯ 給水要望対象地域
  - 要望事業が完了した地域

対象戸数 = 7戸 住宅①～⑦  
 ただし住宅①～⑥が給水要望をする場合。住宅⑦は要望がなくても将来、5戸未満となるため対象地域に含める。  
 住宅⑨～⑬は給水要望事業が完了しているため住宅⑩は要望できない。